



「かしこさ」とは、失敗してもその失敗を自分や相手にフィードバックし、最後までやり遂げる実行力・意志力・協調力があることです。



「かしこさ」とは、

自分の意思や意見を持ち、相手の感情を理解しながら、自分と相手がともに生きるように調整できることです。



基本保育時間は、
7:00~19:00 です。

7:00~7:30、
18:30~19:00
の利用の場合は、
お知らせください。

日々、作り変えられていく基地？家？隠れ家？

今までは、個々の家、基地でしたが、最近は大きなお家の中に各個人の部屋を作っているようです。自分の家であり、みんなの家でもある・・・家を作るパワーはものすごいパワーです。

右側に作っていた家を解体しながら左側に新しい家を作っていく。入り口近くにあった家が、窓側に移動していたり、ありったけの積み木やパネルをイメージしている家に組み立てるために、大きさを考え、材料を考え、どんなお早の配置にするか相談して決めて・・・

よく考えます。よく解体して作り直します。すごいパワーです。

作っていく中で、意見が合わずに仲間われをすることもあります。大切なケンカです。

毎日来ている保育室のメンバーと来たり来なかったりの学童のメンバー、『こわさないでね』の表示がされても、保たれないときもある・・・前日に誰が作ったのか確認しないで、自分のイメージでパット作り始めてしまうと「何で壊したのー」と怒られることもしばしば・・・

そんなやり取りをしながら、作り続けている家（基地）・・・貴重です。同じものは二度とできません。次を作るために潔く壊したり、崩したりする力、友だちに命令して作っていくことも・・・それを受けてくれる友だちがいたり、断られたり・・・苦戦しながら自分の意見を大切にし、でも相手も大切にしないと成立しない・・・そんな活動が「かしこさ」を育てています。

先日の懇談会で、『ものを大切に使うことができているか』を話題にしました。ものが豊富にある時代に育ってきている子どもたち、なくなれば親が揃えてくれる、買ってくれるのが当たり前になっています。「なくなっても違う物を代用にすればいい」とても良い考えですが、その半面「なくなっても困る」経験が少なく、そして「どうしてもそれが使いたい」という思いが薄れています。『ものを大切に使うこと』育てていきたいと思えます。

3月のお知らせ

卒園に向けての歩みをはじめます。卒園児との思いで作りに、3月20日(水)にお別れ遠足第一弾(卒園するお友だち・転園するお友だちのために)に出かけました。第二弾は3月28日です。(保育室のメンバーと学童のメンバーと一緒に出かけます)楽しみです。3月24日(金)お別れ会食(メニューは子どもたちと相談して決めます)をする予定です。

体調が悪い場合は、無理をさせないでください。マスク着用は強制ではありませんが、いろいろな感染症予防のため、花粉症の予防のためにも継続します。ご了承ください。